

## 小田原市立国府津中学校の職場体験を支援



ブリーフィングを受ける生徒



滑走路において航空機を見学

自衛隊神奈川地方協力本部小田原地域事務所（所長 林1陸尉）は、5月13日（火）、海上自衛隊厚木基地において実施された国府津中学校の職場体験を支援した。

この職場体験には、2年生16名が参加し、厚木基地や基地所在部隊の紹介、航空機の離発着とP・3CやSH・60ヘリの見学、体験喫食などが行われ、生徒達は海上自衛隊に対する理解を深めていたようだった。

小田原地域事務所は、「今後も、西湘地区の学校に総合的学習の時間を積極的に広報し、自衛官募集につなげていきたい」としている。

## 座間市大凧祭りでは自衛隊をPR



大凧祭りの様子



自衛隊神奈川地方協力本部相模原地域事務所（所長 大塚3陸尉）は、5月4日（日）相模川に架かる座架依橋上流の相模川グラウンドで開催された座間市大凧祭りに参加した。

この祭りは、江戸時代から豊作を祈願する伝統行事で、100畳敷の大凧が空高く舞う姿を見ようと5万人の来場者で賑わいを見せる中、子供用制服試着コーナーの設置、各種制度のパネル展示やグッズ等の配布を行った。

祭りのイベントとして「わんぱく相撲」も行われていたが、それに参加していたちびっ子たちが「海上自衛隊の制服って白いの?」「白だとすぐ汚れちゃうね!」と笑っていた。

相模原地域事務所は、「今後も地域のイベントを通じて、自衛隊の魅力や活動を誠心誠意伝えていく」としている。